



ひのみや瓦版

7月号



各教室オープン交流会の様子



●グラウンドゴルフ教室
久しぶりの晴天にめぐまれ野外で汗をながしました。もちろん、水分補給、塩分補給、休憩を入れて。

令和3年7月20日

発行所 比之宮公民館

〒696-0711

邑智郡美郷町宮内 562-5

電話 0855-82-3474

Fax 0855-82-3800

比之宮の人口 7月現在

・男120人 ・女142人

ボールの真ん中を通り抜ける人、コースを間違い2倍遠くへ打つ人、笑った！ 楽しみました。



●吹き矢教室

まず、礼儀作法・・・呼吸を整えて・・・集中して・・・的を狙う！。意外と狙い通りにいかないが健康的なスポーツの一つです。



教室案内

- ひめのみや楽級（毎週水曜日） ・本の森 7月28日（水）
- ニコニコ健康教室 8月6日（金） 8月20日（金）
- 卓球教室 7月24日（土）
- 吹き矢教室 7月26日（月）
- グラウンドゴルフ 7月22日（木） 予定
- つる細工教室 8月17日（火）

『二人ひとりの防災対策から』

比之宮地域活動コーディネーター

長畠八志登

7月に入ると10日間くらい🌧️の天気予報。島根・鳥取を覆った線状降水帯による被害情報が全国版で放映されたようです。

めったに電話などして来ない息子からも電話。特に我が家は裏がすぐ江の川。前は山、横は谷となっていています。毎年のようにこの時期が来ると【どう避難するか】と考えるのですが、これまで事なきを得てどうにかやってきました。

比之宮は大丈夫だろうか気になります。これまであまり災害のない比之宮。都賀と違って関心も薄いようです。私は比之宮に関しては、災害が起きたとしても大丈夫だと思っています。比之宮の多くの人は【自分で出きる事は自分たちでやる】という意識が非常に高く、敬老会やふれあい祭り等々も主体的に行なわれます。また、必要な物がない時【ちよっと家から持ってくる】と誰かが。店は一軒もないけど、すぐに調達できる。これが【比之宮の強み】災害が起きても大丈夫と確信する。

俳句

植林の 祭事の跡を 風渡る

風光る 御幸叶わぬ 植樹祭

散歩には ほど良きほどの 薄暑かな

更衣 今朝はちよっと 肌淋し

一灯を 揚ぐ 泰山木の花

川柳

過去は過去今が良ければ良しとする

ふるさとへ元氣な顔を土産にする

廃屋の庭で咲いてる花菖蒲

丸齧りすればトマトは甘かった

手を腰に姉さんかぶりの農婦です

軒下で僕とトカゲの雨宿り

足跡をきざみ聖火の旅続く

大久保 朝子

高橋 和子

田部 禮子

渡邊 光廣

服部 康人

選者吟

大畠 千代枝

大久保 朝子

波多野 祐康

福井 益代

藤原 節子

水口 怜

森口 時夫

選者吟

★比之宮協力隊通信★

この頃になると毎年モロコ池では大量に増えた『藻』を取り除く作業を行なうそうぞうで： モロコの池は田んぼと違い、水を常に張っている状態なので藻の大発生にはかなり苦労します。なので、私も丁度、遊びに来ていた友達と一緒に網や棒を使いモロコ池の中を歩き回り取り除きました。簡単に終わると思っていたのですが、思っていたより時間がかかってしまい、藻の中にモロコが紛れ込んでいて一緒に捨てそうになりました。

モロコにとっては藻の中が気持ちいいとはいえ、取り除かないと今度は酸欠で死んでしまうというバランスのとり具合が非常に難しいです。

そして作業をさらに邪魔してくるのがオタマジャクシで、モロコの餌を食べるなど、モロコの居場所を奪ってしまう厄介者です。藻と一緒に取り除きました。

と、そんな仕事をしていた時に面白い生物を発見！なんと全身が白いアルビノのバツタです。何万匹に1匹という確率で生まれてくるそうぞうですが、偶然見つけることができた心が踊りました。非常に珍しいのですが、今度はモロコでみることはできないかと思ってみたいです。

協力隊 水口怜

これは？野菜ですが、何に見えるでしょう？皆さんの想像力におまかせします。
左足のようにも見える
ような…



『お礼・感謝』

*桜公園下草刈り

*町道の草刈り

*公民館掃除 等々いつも、ご協力いただきありがとうございます。